

第68回神奈川県理容競技大会要項一覧表 (平成30年5月15日)

全部門において競技会場での携帯電話の使用を禁止する。

※1～3部の上位4名を、神奈川県指定強化選手とし、選考会においては、

4部以外は、モデル審査でねらします。但し、学生種目は除く。

大会要項（モデル審査・競技審査・仕上り審査）も県大会同様に行う。

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項（審査の基準）	モデル	出場資格・登録料
第1部門 (人間モデル)	Barber Style (バーバースタイル) 関東甲信越大会種目 ¹ 全国大会種目 ²	カット25分、 スタイリング10分。 (合計35分)	<p>『競技規定』</p> <p>① カットは総体的に2cm以上行うこと。 (但し、刈り上げ部分はその限りではない)</p> <p>② クリッパーの使用は後頭下部に限り可とする (但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。</p> <p>③ 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであること。</p> <p>④ サイド・バックには短く刈り込まれた美しい色彩と整った切断面が表現されていること。</p> <p>⑤ ネックシェーブが施されていること。</p> <p>⑥ 仕上がりは、クラシックなイメージで構成された新しさを感じさせるスタイルであること。</p> <p>⑦ バリアート、レザーアートは施さないこと(但し、ハードパートは可)。</p> <p>⑧ 競技中に時計（タイマー）を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p> <p>『用具』 自由(但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。</p> <p>『整髪料』 自由</p> <p>『禁止事項』</p> <p>① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。</p> <p>② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。</p> <p>③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。</p> <p>④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。</p> <p>⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであるかを見る。</p> <p>② サイド・バックには短く刈り込まれた美しい色彩と整った切断面が表現されているかを見る。</p> <p>③ ネックシェーブが施されているかを見る。</p> <p>④ 仕上がりは、クラシックなイメージで構成された新しさを感じさせるスタイルであるかを見る。</p> <p>⑤ バリアート、レザーアートが施されていないかを見る。</p> <p>⑥ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① モデルは男性。</p> <p>② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること (但し、刈り上げ部分の長さは1cm以上であること)。</p> <p>③ ヘアカラーは自由(但し、落ち着いた色彩に限る)。</p> <p>④ カット以外の事前処理は自由。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 10,000円
第1部門 (ウィッグ)	Barber Style (バーバースタイル) (ウィッグ)	カット25分、 スタイリング10分。 (合計35分)	<p>『競技規定』</p> <p>① 競技中のスタンドクランプ等の使用は認めるが、競技終了時には必ずテーブルに固定のクランプにウィッグを装着すること。</p> <p>② ウィッグのボディーと衣装は自由。</p> <p>③ ウィッグのボディー、衣装の着用、仕上がり審査時の角度の調整等すべては、競技時間内に行うものとする。</p> <p>④ その他、時間、用具、整髪料等すべては人間モデル競技に準ずる。</p>	① 人間モデル競技に準ずる。	<p>① 男性ウィッグ使用。 (種類は自由)</p> <p>② その他は人間モデル競技に準ずる。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 7,000円

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料	
第2部門 (人間モデル)	レディスカット・ パーマスタイル 「Ladies hair Marge」 関東甲信越大会種目 ¹ 全国大会種目 ²	ブロッキング4分、 インターバル1分、 カット、スタイリング3分。インターバル後は、通しの 3分。 (但し、カット開始 10分以内のドライヤーの使用は禁 止とする)。 (合計40分)	<p>『競技規定』</p> <p>① カットは総体的に2cm以上行うこと。</p> <p>② 「Ladies hair Marge」が提案する、ブロッキングを行うこと。</p> <p>③ 「Ladies hair Marge」が提案するプロセスを用いてカットすること。ボトムエリアは首が曲がる位置(第7頸椎)を超えないこと。</p> <p>④ 「Ladies hair Marge」が提案するプロセスを用いて、マージュエリアにはポイントティングカットを施し、重さを取りながらツヤ感、透明感を失わない質感表現を行うこと。マージュエリア以外は、自然なフィット感を表現すること。</p> <p>⑤ 「Ladies hair Marge」が提案するコールドパーマ技術を施し、マージュエリアにJカールを表現すること。</p> <p>⑥ 「Ladies hair Marge」のイメージにあった髪の美しさを見せる上品なカラーを表現すること。暗部と明部の明度差は3レベル以上あること。</p> <p>⑦ スタイリングは、マージュエリアに柔らかな動き、サイドに前上がりラインの自然なフィット感を表現すること。</p> <p>⑧ 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p> <p>『用具』</p> <p>カット用具は、カットシザーズ、ダッカールピンおよびクリップ、コームのみ。セット用具は自由(アイロン、カーラー類は除く)。</p> <p>『整髪料』</p> <p>自由。</p> <p>『禁止事項』</p> <p>① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。</p> <p>② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。</p> <p>③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。</p> <p>④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。</p> <p>⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① 「Ladies hair Marge」が提案するカットが行われているかを見る。レンジスはテクニカルブックのロングであるかを見る。</p> <p>② 「Ladies hair Marge」が提案するプロセスを用いて、マージュエリアにはポイントティングカットを施し、重さを取りながらツヤ感、透明感を失わない質感表現が行われているかを見る。マージュエリア以外は、自然なフィット感が表現されているかを見る。</p> <p>③ 「Ladies hair Marge」が提案するコールドパーマ技術が施され、マージュエリアにJカールが表現されているかを見る。</p> <p>④ 「Ladies hair Marge」のイメージにあった髪の美しさを見せる上品なカラーが表現されているかを見る。暗部と明部の明度差は3レベル以上あるかを見る。</p> <p>⑤ スタイリングは、マージュエリアに柔らかな動き、サイドに前上がりラインの自然なフィット感が表現されているかを見る。</p> <p>⑥ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① モデルは女性。</p> <p>② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。</p> <p>③ 「Ladies hair Marge」が提案するパーマを施していること。</p> <p>④ 「Ladies hair Marge」が提案するヘアカラーを施していること。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。	登録料 10,000円
第2部門 (ウィッグ)	レディスカット・ パーマスタイル 「Ladies hair Marge」 (ウィッグ)	ブロッキング4分、 インターバル1分、 カット、スタイリング3分。インターバル後は、通しの 3分。 (但し、カット開始 10分以内のドライヤーの使用は禁 止とする)。 (合計40分)	<p>『競技規定』</p> <p>① 競技中のスタンドクランプ等の使用は認めるが、競技終了時には必ずテーブルに固定のクランプにウィッグを装着すること。</p> <p>② ウィッグのボディーと衣装は自由。</p> <p>③ ウィッグのボディー、衣装の着用、仕上がり審査時の角度の調整等すべては、競技時間内に行うものとする。</p> <p>④ その他、時間、用具、整髪料等すべては人間モデル競技に準ずる。</p>	① 人間モデル競技に準ずる。	<p>① 女性ウィッグ使用。(種類は自由)</p> <p>② その他は人間モデル競技に準ずる。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。	登録料 7,000円

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料	
第3部門 (人間モデル)	メンズカット・ パーマスタイル 関東甲信越大会種目 ¹ 全国大会種目	カット20分、 フィンガーブロー 10分 (合計30分)	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に2cm以上行うこと。 ② ファッション性のあるカールまたはウェーブが表現されていること ③ カットとパーマを活かしたデザイン性のあるヘアスタイルであること。 ④ 仕上がりはパーマを効果的に取り入れたスタイリングであること。 ⑤ 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p> <p>《用具》</p> <p>カット用具は自由。セット用具はハンドドライヤーのみ。</p> <p>《整髪料》</p> <p>自由。</p> <p>《禁止事項》</p> <p>① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 ② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。 ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。 ⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① ファッション性のあるカールまたはウェーブ表現があるかを見る。 ② カットとパーマを活かしたデザイン性のあるヘアスタイルであるかを見る。 ③ 仕上がりはパーマを効果的に取り入れたスタイリングであるかを見る。 ④ モデルの雰囲気にあつたヘア、衣装であるかを見る。 ⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① モデルは男性。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。 ③ パーマが施されていること。 ④ カット以外の事前処理は自由。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。	登録料 10,000円
第3部門 (ウィッグ)	メンズカット・ パーマスタイル (ウィッグ)	カット20分、 フィンガーブロー 10分 (合計30分)	<p>《競技規定》</p> <p>① 競技中のスタンドクランプ等の使用は認めるが、競技終了時には必ずテーブルに固定のクランプにウィッグを装着すること。 ② ウィッグのボディーと衣装は自由。 ③ ウィッグのボディー、衣装の着用、仕上がり審査時の角度の調整等すべては、競技時間内に行うものとする。 ④ その他、時間、用具、整髪料等すべては人間モデル競技に準ずる。</p>	① 人間モデル競技に準ずる。	<p>① 男性ウィッグ使用。 (種類は自由) ② その他は人間モデル競技に準ずる。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。	登録料 7,000円
第4部門	プロースカット (ウィッグ)	30分	<p>《競技規定》</p> <p>① メンズウィッグによる基本プロース ② 襟元にボカシをつくる。</p> <p>《用具》</p> <p>自由。</p> <p>③ クリッパー(コード付可) ④ ドライヤー可。</p> <p>《整髪料》</p> <p>自由。</p> <p>《禁止事項》</p> <p>① 競技準備時間中に整髪料を使用すること。 ② フロンガス入りスプレーを使用すること(フロンガス以外は可)。</p>	<p>① 基本のプロースの全体のシルエットと面の美しさを見る ② 後頭下部のボカシの処理を見る。 ③ 特に正面のシルエットのバランスの調和を見る。</p>	<p>① 男性ウィッグ使用。 (種類は自由) ② 2cm以上カットできる長さ、6cm以上。</p> <p>※モデル審査では濡らさない。</p>	組合員及びその従業員である理容師とする。	登録料 7,000円

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第5部門	メンズ・レディスフリー(ウィッグ)	カット、セット 35分。 但し、20分以内にセットに入ってはならない。 (合計35分)	『競技規定』 ①スタイルは自由。 ②刈り上げ部分を含めて2cm以上カットすること。 『用具』 自由。 『整髪料』 自由。 『禁止事項』 ① フロンガス入りスプレーを使用すること(フロンガス以外は可)。 ② 髮飾り、アクセサリー、カラースプレーの使用。	① メンズ・レディスの良さがカット、ブローで表現されているか。 ② 時代に合ったデザイン表現であること。 ③ ヘアデザインを生かすカラー表現をみる。	① 男性・女性ウィッグ。 (種類は自由) ② 最短部分で、2cm以上カットできる長さがあること。 ③ 薬液処理は自由。 ④ 過度のテープは禁止。 ⑤ 飾りは禁止。 ⑥ メイクは自由。 (但し、モデル審査でぬらされる事を考慮する。)	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 7,000円
第6部門	クラシカルバック(ウィッグ)	カット 20分 セット 20分 1分間のタイムをとる。 (合計41分)	『競技規定』 ① カットは全体に2cm以上切ること。 ② 髮型は伝統的なクラシカル・スタイルであること。 『用具』 自由(クリッパーの使用は自由。セットはドライヤーのみ、アイロンは禁止)。 『整髪料』 自由(カラースプレー、それに類するものは禁止)。 『禁止事項』 ① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルウィッグにふれること。 ② フロンガス入りスプレーを使用すること(フロンガス以外は可)。 ③ 20分以内にセットに入ること。	① シルエットは、クラシカルバックである。 ② 毛の流れがクラシカルバックである。 ③ バックにぼかしをつくること。 ④ 耳の周囲は長く残さずスッキリする。	① 男性ウィッグ使用。 (種類は自由) ② 全体に2cm以上切れる長さが必要。 ③ 事前処理は禁止。 ④ 事前のテープは禁止。	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 5,000円
第7部門	学生種目 A ワインディング	30分	『競技規定』 ① モデルウィッグの毛髪の長さは、自由とする。 ② 指定の配列は(バックスタイルCライン・サイドは横スライス)であること。 ③ モデルウィッグの毛髪は、ぬれていてもよい。 ④ ロッドは50本以上、ペーパーは白、ロッドゴムは自由。	① ロッドは配列の整然さをみる。 ② 輪ゴムのかけ方。 ③ ロッドの巻かれた毛髪の状態をみる。 ④ 総体の評価。	男性ウィッグ使用。(種類は自由)	
	学生種目 B クラシカルバック バリエーション	セットのみ 30分	『競技規定』 ① メンズウィッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッショニ性とデザインを備えた男らしいスタイル。 ② フロントのデザインは自由とする。 ③ 毛髪の長さはフロント部分を10cmまでとし、サイドのツーブロックは不可とする。 ④ カットは事前に済ませておくこと。 ⑤ ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。 『用具』 メンズウィッグ、クランプ等、その他ヘアアイロン以外の用具を持参する。 『整髪料』 自由。 『禁止事項』 ① サイドのツーブロックカットは不可とする。 ② ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。 ③ ヘアアイロンを使用してはならない。 ④ 衣装及びヘアアクセサリー・カラースプレー・カラーパウダーを使用してはならない。 『競技開始の状態』 準備時間中に水ぬらしを十分に行い、オールバックにとかした状態からスタートコールでセットを開始する。(十分な水ぬらしが行われていない場合は、監視委員がぬらします)	① メンズウィッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッショニ性とデザインを備えた男らしいスタイルであること。 ② トータル的(スタイル・フロントデザイン・カラー)に調和がとれていること。 ③ クラシカルカットでない場合は失格とする。 ④ ヘアカラー以外の薬液処理をしていた場合は失格とする。	男性ウィッグ使用。(種類は自由)	理容学校2年生 ・通信科2・3年生 (29年の5月現在)